



1945年、夏——それでも青春だった。

あなたに知ってほしい。
二度と帰れないと知りながら
最後の秘密兵器「回天」に乗った若者たちのことを。

出口のない海

市川海老蔵 伊勢谷友介 上野樹里 塩谷瞬

柏原収史 伊崎充則 黒田勇樹 平山広行 尾高杏奈 / 永島敏行 田中実 高橋和也 平泉成 / 香川照之 古手川祐子 三浦友和

原作:横山秀夫『出口のない海』(講談社刊) 脚本:山田洋次/富川元文 監督:佐々部清 音楽:加羽沢美濃 主題歌:竹内まりや「返信」(ワーナーミュージック・ジャパン)

製作総指揮:迫本淳一 製作:久松昌朗 プロデューサー:野地千秋/佐生有雄 撮影:棚田文也(JSC) 照明:梅田三雄 美術:福原勲 録音:鈴木肇 編集:川崎功 スクリプター:山下千鶴
助監督:山本竜 製作担当:吉崎秀一 ラインプロデューサー:小松次郎 オリジナルサウンドトラック:はらあき(ワーナーミュージック・ジャパン)
製作:松竹/ポニーキャニオン/住友商事/テレビ朝日/衛星劇場/スカパーウェルシンク/IMAGICA/講談社/スリーデック/Yahoo! JAPAN/朝日新聞社/東京都ASA連合会/アドリア/スベレノ/山田放送
配給:松竹

www.deguchi-movie.jp

YAHOO! 出口のない海 映画

『出口のない海』公式ブログ開設中
Yahoo! JAPAN 2006.6.16 12:00 公開

©2006 出口のない海/フィルム・パートナーズ



日本中が涙した『半落ち』の原作・監督が再び贈る、 生きることの意味を問いかける感動大作!

2004年、現代ミステリーの傑作と絶賛された横山秀夫の小説を映画化し、大ヒットを記録した『半落ち』。あれから2年、日本中を深い感動と涙で包んだ佐々部清監督が、脚本に『たそがれ清兵衛』の巨匠・山田洋次と『うなぎ』の富川元文を迎え、再びベストセラー作家・横山秀夫の世界に挑む。

甲子園の優勝投手・並木浩二は、大学進学後に肩を痛めて自慢の速球が投げられなくなり、エースの座を失ってしまう。それでも野球への情熱を燃やし続ける並木だったが、世界は戦いの時代を迎えようとしていた。ついに日米開戦、太平洋戦争が日ごとに激しさを増していく中、愛する家族や友、そして恋人と別れて海軍に志願する並木。そこには彼と同じく、大切な人たちを守るために戦うことを決意した若者たちがいた。日本の敗戦が日に日に濃厚になっていくなか、海軍は最後の秘密兵器“回天”を開発。やがて、脱出装置のない定員1名の回天に乗って敵艦に激突するというこの究極の任務についた若者たちは、自らの進む道を迷い、怒り、悲しみながらも、明日への希望、愛する者への思いを胸に秘め、そして遂に出撃の時が訪れる……。

戦争によって、希望に満ちあふれた未来を断ち切られた青年たち。彼らは2度と帰れない壮絶な使命に向かって突き進みながら、それでも夢を捨てず、笑顔忘れず、生きるとは何か、何のために死ぬのかを問い続け

る。神風特攻隊や戦艦大和に比べて、ほとんど知られていなかった回天の真実——それは一人一人が一瞬一瞬を悔いなく生きることなくして、世界の平和などあり得ないことを、今を生きる私たちに伝えてくれる。

主人公の並木を演じるのは、歌舞伎俳優として海外でも公演し、今や世界的にその名を知らしめる市川海老蔵。歌舞伎以外の舞台やTVドラマでも活躍、観る者を惹きつける演技力と他を圧する存在感はすでに高く評価されているが、ついに本作で映画デビューを飾る。そして、『雪に願うこと』で高く評価された伊勢谷友介、『スウィングガールズ』で人気を得た上野樹里、『パッチギ!』で注目された塩谷瞬ら期待の若手俳優と、『花よりもなほ』の香川照之、『理由』の古手川祐子、『ALWAYS 三丁目の夕日』の三浦友和らベテラン俳優たちが豪華競演。若き才能と熟練の演技のコンビネーションが涙なくしては見られない、心に迫る名場面の数々を生み出した。

2006年秋、時代を超えても色褪せない永遠の感動を贈ります。



www.deguchi-movie.jp

文庫化決定!『出口のない海』(講談社文庫刊)
定価:620円(税込) 7月14日発売



9月16日(土) 感動のロードショー
特製ハンドタオル付 前売鑑賞券発売中!
一般¥1,300(税込)
※1枚につき1枚。※一部劇場除く。
※数に限りがございます。なくなり次第終了します。



丸の内ピカデリー 03 (3201) 2881	新宿ジョイシネマ 03 (3209) 6180	渋谷シネパレス 03 (3461) 3534	池袋シネマ・ロサ 03 (3986) 3713	品川プリンスシネマ 03 (5421) 1113
MOVIX 亀有 03 (5629) 7200	MOVIX 昭島 042 (500) 5900	MOVIX 本牧 045 (625) 4766	109シネマズMM横浜 045 (664) 0109	川崎チネッタ 044 (223) 3190